

NPO法人 障がい児・者の学びを保障する会 (所在地：東京都練馬区)

事業名 **ウェブサイト**を媒体とした「**超**」「**続**」「**探**」的 **学びの場**づくり研究室



主な連携先

東京都練馬区

主な対象

知的障害者・発達障害者

事業の趣旨・目的



事業実施体制



- ・コロナ禍でも学び続けることができるコンテンツの開発！
- ・誰もが取得しやすい生涯学習の情報提供の在り方や仕組みづくりの検討
- ・当事者の意見や学習意欲を真ん中においた本人たちによる学びの場づくり
- ・障がいの有無に関わらず、多様性豊かな人たちとともに当事者たちが投げかける問いを考える双方向性あるコミュニケーション機会の創出



学習プログラムの内容

CLOSED：当事者の主体性を重要視した学びのプログラム

超大学：フラットな学びの場を創出するプログラム

〈まなぶのトビラ〉取材レポートが充実！
 〈くらしのちぐはぐ研究室〉動画コンテンツ制作！



上智大学・大阪公立大学・立教大学・東京都立大学にて双方向に学び合いました！

- ・SNS便利だけど大変なこともある！
- ・これってセクハラ?!
- 2つのちぐはぐ動画



OPEN：地域連携で創出するコミュニケーション機会から学ぶプログラム



- 〈やりたいこと部活動〉
- ・ゆるダン部
 - ・スポーツ観戦部
 - ・切手貼り絵部
 - ・美術部
 - ・人生のおはなし講座 など

〈みんなのがっこ〉を近隣学校で実施！
 4回の授業でこどもたちの「障害」観に変化が！



今年度の取組状況

※企画立案・検討・運営・発信など、すべてのプロセスに障がい当事者が参画しました！

- 練馬区内に点在している障がい者の学びの機会の情報を集約したウェブサイト〈まなぶのトビラ〉が、いよいよ次年度本格稼働まで到達！当事者による取材レポートで発信するなど、情報アクセシビリティについて知的障がい当事者らと何度も検討を重ねました！
- 〈くらしのちぐはぐ研究室〉では、SNSの使い方や告白に関するちぐはぐを動画化。これまで制作したちぐはぐ動画を〈超大学〉で活用し、社会に側ある「障がい」をわかりやすく伝えました！
- 今年度の〈超大学〉は、上智大学・大阪公立大学・立教大学・東京都立大学に加え、群馬県や仙台市の研修等、より多様な主体との実施に！当事者からのリアル発言に、学生や参加者に新たな気づきが。
- 〈みんなのがっこ〉は近隣小学校の授業の中で、障害物リレーを実施。障がいの有無を超えた双方向的学び合いの機会を創出しました！

その他研究の詳細など

法人ホームページ



くらしのちぐはぐ研究室



まなぶのトビラ



超大学(仮)PR動画

